

日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門主催 産学連携企画

「連携からのロボットのシステム統合」

(企業・大学関係者など参加無料)

構築しよう技術ネットワーク！

日時 2015年5月17日(日) 13:00~16:00

場所 京都市勧業館「みやこめっせ」 左京区岡崎成勝寺町9番地の1

本企画は、ロボティクス・メカトロニクス講演会 2015 in Kyoto の一環として開催されます。

主催 一般社団法人 日本機械学会 ロボティクス・メカトロニクス部門

ROBOMECH2015 in Kyoto <http://www.jsme.or.jp/rmd/robomech2015/>

会期：2015年5月17日(日)、18日(月)、19日(火)

開催目的

ロボティクス、メカトロニクス分野では、センサ、アクチュエータ、コンピュータ等の多くの要素を利用し、システムを構成する必要があります。したがって、多種多様な製品に関する最新情報とシステム化の技術が研究開発や事業化に重要となります。このような情報は、学会、産業界に数多く存在するものの、適切なマッチングを見出すことは、一般的に容易ではありません。

そこで本特別行事では、大学研究室、企業が有する技術シーズ、技術ニーズ等の情報交換を行い、ロボティクス・メカトロニクスの技術の点と点を繋ぐ新しいネットワーク形成を支援する場を提供したいと思います。

方法

企業、大学の技術者がポスター発表形式により、技術ニーズと技術シーズを紹介します。

発表具体例

企業 A：我が社の溶接技術をロボティクスに利用したい。利用相手を求める。

大学 B：カメラ等のセンサ技術の研究室と連携したい。ロボット機構は提供可能である。

企業 C：MEMS センサを開発したので、ロボット研究に役立てたい。何かよい利用はないか？

大学 D：高分子材料の接着方法を持っている。新しい応用を見つけたい。

企業 E：ロボットの試作ができる。大学等のネットワークを広げたい。

大学 F：新しいアクチュエータを開発した。実用化に興味のある企業と相談したい。

企業 G：教育用ロボットのパーツを作った。事業化に協力可能な企業を探したい。

結果イメージ

- ・ 大学 H と企業 I が連携して共同研究を開始した。
- ・ 大学 J と大学 K の技術連携が成立してロボットシステムが完成した。
- ・ 企業 L と企業 M が協力して新しいロボットシステムを販売した。

ロボティクス・メカトロニクス分野において、大学と企業間の連携のみならず、大学と大学、企業と企業のネットワーク形成に役立つことを目指しています。

発表申し込み方法

発表申し込みは下記の産学連携企画の申し込みフォームよりお願いします。

<http://robomech.org/2015/産学連携企画/>

申し込み締め切り 2015 年 4 月 17 日 金曜日 (定員になり次第, 4 月 17 日以前にも締め切ります.)

プログラム発表 2015 年 4 月 24 日 金曜日 (予定)

参加・発表注意点

- ・ ポスター発表者は事前申し込みが必要です。
- ・ 聴講のみの参加の場合は事前申し込み必要ありません。
- ・ ポスター発表者および聴講者いずれも、日本機械学会の非会員も参加可、参加無料です。
- ・ 大型機器等他の発表を妨げるような現物持ち込みは禁止します。電源設備はありません。ただし、タブレット、ノート PC 等のバッテリー内蔵型の機器で、動画等を利用することは可とします。また、長さ 1.8m の机を準備します。なお、大型機器展示のご希望の方はロボティクス・メカトロニクス講演会 HP の企業展示・広告をご覧ください。
- ・ 発表申し込み者は必ず当日の発表を行ってください。
- ・ 発表の場所等は、申し込み締め切り後に本 HP で公開します。
- ・ 発表者は、所定の時間に発表場所に、ポスターを張って説明してください。パネルの大きさは幅 1.8m 高さ 2.1m です。ただし、机の上部のみの利用が適切です。
- ・ ポスターは A0 用紙等をご利用下さい。ただし、A4 用紙等で分割することも可です。
- ・ 発表者は複数でも問題ありませんが、1 ポスターの場所を勘案して、隣のポスターに影響しないように配慮して下さい。
 - ・ 本産学連携企画のみの参加は無料です。ロボティクス・メカトロニクス講演会 2015 in Kyot に参加の場合には参加費が必要です。

企業、大学からのたくさんのご参加を期待しております。